

森林セラピー通信

森のたより

(一社)飯南町観光協会
☎76-9050

スノーシューガイドの準備



一面、白銀に覆われた飯南町ふるさとの森。森林セラピーガイドは早速スノーシューガイドの練習を始めます。当日は、雪質が「表面カリカリ、中フワフワ」のスノーシュー日和で、履き方や歩き方を確かめ合ったり、冬の森の注意点を共有したりしながら散策しました。



しみもあります。全国の森林セラピー基地の中でも冬季を含め、いつでも対応できるのが飯南町の森林セラピーの魅力でもあります。アップダウンの少ないセラピーロードの冬景色を楽しんでみませんか？

飯南町短期集中型プログラム
「飯南町まめな塾プラス」説明会

飯南町の森林セラピーは「観光」と「健康」の2本柱で成り立っています。今回は町民の皆さんの健康を目的とした「飯南町まめな塾プラス」の中で森林セラピーを組み込んだプログラムの説明会でした。通常対応する「観光」のお客さまと違い、内容も参加者の体力レベルにより合わせた内容を求められます。森の持つ癒しの力を町民の皆さんの健康増進につなげていきます。



こんにちは
中山間地域研究センターです。

スギ大径材の利用促進に向けた
共同研究

●中山間地域研究センター ☎76-2025
<https://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>



島根県内の人工林は、高齢化が進んでおり、例えば、スギ人工林の8割以上の面積が木材として利用できる樹齢を超えています。これに伴い丸太の直径が大きくなる大径化が進んでいます。しかし、ここから得られる大径材は製材用としての利用が広がっていません。これは他県でも同様で全国的な課題となっています。

農林水産省では、この大径材から国産材製品を安定供給する加工・利用システムを開発するため、委託プロジェクト研究「大径材の活用による国産材製品の安定供給システムの開発」を令和5年度から行っています。国立研究開発法人森林研究・整備機構が研究代表機関となり、当センターも含め大学と民間企業、公設研究機関の計10団体が参加しています。当センターは、スギ

の大径材から製材する、丸太の中心を含まない心去り平角を対象に、県内で普及している蒸気式木材乾燥機を用いて、短期間で、かつ、内部割れの発生を抑えて強度性能を確保する最適な乾燥技術を開発するため、種々の実験を行っています。

得られた成果は、県内の製材所等に普及して技術の導入を進め、大径材を製材用として活用できる方法を整えます。これにより、県産材の需要を拡大し、県内の林業・林産業の振興に貢献します。

問合せ 農林技術部木材利用科 ☎76-3825



飯南町産スギ大径材の製材



スギ心去り平角試験体の乾燥試験

短歌

赤名短歌会 一月例会詠草



雪もなく初日を拝む清々し平穏な年の予感に笑みて	門所 詠子
粉雪の舞ひちるころよ日もさすが早く梅咲けただ待つのみか	清原 豊明
いつか見しドラマのような路線バスゆつくりゆつくりわが前をゆく	澤田久美子
本勝手妻は清清池坊添えは南天ねじめスイセン	澤田 勝登
賀状にて雪大丈夫と四十年余案じてくれし短大の友	星野 敦子
安眠を乱し続けし家ネズミつひに捕獲す！ 憎しあつぱれ	鳥田 勝信
新しき年の初めの庭に佇ち四方拝する私の柏手	本間 麗子
はつみ空すがしき光身に受けて大いなる途へ踏み出す朝	吉川 暎子
貼り替えし障子に陽光ゆらめきてコーヒー香る朝のひととき	石田フクエ

やすうかに

1月届出分

お名前	親族	地区
和田 勝祥 様 (82)	一 郎	赤 名
吾郷 熙臣 様 (96)	浩 彦	角 井
中山 茂樹 様 (77)	直 樹	下 赤 名
大谷 秀子 様 (100)	逸 雄	花 栗
金子 節恵 様 (96)	幸 範	上 赤 名
舩田 久美恵 様 (75)	幸 伸	小 田
田部 邦彦 様 (65)	奥野秀延	(獅子)
小原 佳夫 様 (91)	彰	(敷 波)
宇山 道雄 様 (92)	智 明	上 区



令和5年度
「家族でつくる人権標語」優秀作品から

そだてよう
やさしさのたね
えがおさく

赤名小学校 2年 小野 あおい さん
家族名 めぐみ さん

標語に込められた想いをみんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

今日の表紙

「ゆきんこまつり」

赤名農村環境改善センターと役場職員駐車場で、赤名地域まちづくり連絡会主催の「ゆきんこまつり」が開催されました。

